

INDEX

◆ TOPICS ◆

【平成24年度全国安全週間】

◆ 相談員の窓 ◆

つり銭渡しのコミュニケーション

◆ お知らせ ◆

◎熱中症予防のポスターとパンフレットを当連絡事務所で作成しました。

◎引っ越します

◆ 研修・セミナーのご案内( 6月・7月 )◆

◆◇+.....+◇◆

◆ TOPICS ◆

【平成24年度全国安全週間】

平成24年7月1日から7日までが平成23年度の全国安全週間です。平成24年6月1日から30日までが準備期間で、大分県下で全国安全週間説明会が開催されます。

<http://oita-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/var/rev0/0042/2606/201252885526.pdf>

◆◇+.....+◇◆

◆ 相談員の窓 ◆

つり銭渡しのコミュニケーション

基幹相談員 吉良 一樹  
(きら労働衛生コンサルタント事務所 代表)

コンビニなどで店員さんがつり銭を渡してくれる時に、両方の手のひらでお客様の出した手を優しく包んで渡すしぐさにお気づきでしょうか？いつのころから広まったのかは定かではありませんが、少し前までは多くの店が競うようにこうした渡し方をしていました。最近ではちょっとブームが去ってしまったようでさみしい気がします。つり銭の渡し方について、そのパターンを観察してみました。

●お客様の差し出した手のひらに、3～5センチの高さからつり銭を落としたり、レシートと一緒につり銭を手のひらに押し付けたり・・・これは事務的で機械的な行動で何とも冷たい感じだけではありません。実際に受け取るお客様の方もビックリしてしまいます。手渡しではなくキャッシュトレイにおいてもらった方がまだましかも知れません。

●それに対して、にこやかな表情とともに「ありがとうございます」とそっと優しく両手で包むように渡すやり方は感激ものです。お客様への感謝の心地よいコミュニケーションが伝わってきま

す。でも、もう少し詳しく観察してみると手が触れるか触れないかによっても違いがあることがわかりました。まったく触れない場合と触れたかどうかわからないくらいの触れ方、そして手のひらが重なる接触の仕方の三つのパターンです。まったく触れないのもそこそこ気持ちは伝わりますが少し物足りない感じがします。手のひらが重なるぐらいの濃厚接触になるとちょっとやりすぎで、むしろ不快を覚えるかも知れません。人によっては好意を持たれていると勘違いしたりして……。どうやら、触れたかどうかわからないくらいの触れ方が、事務的でもなく濃厚でもなくちょうどいいあんばいの気持ちの伝わるつり銭の渡し方のようです。

●こうして観察してみると、つり銭の授受といった行為にも他人との適度な距離感というものが存在しているようです。ソマーという心理学者は、動物にみられる「なわばり」が人間にも認められることを明らかにし、これをパーソナル・スペース(個人空間)と名づけました。パーソナル・スペースとは、ある実験によると正面から接近者が相手に近づき、お互いに視線を合わせないで近づいて相手に不快感を与えない間隔は1メートルだったというようなもので、ある人を中心として接近者との間にとられる距離のことです。いままでの実験結果では、男性は女性に接近し、午後よりも午前中の方の距離が大きいなどがわかっているらしいとか。

●わずか数秒のできごとであるつり銭の授受ではありますが、その行為は感情を伴うコミュニケーションとして立派に成立しているというわけです。デジタル化社会の風潮とともに人と接触する機会が減り、感情を伴わないコミュニケーションが増えてきているなか、日頃の何気ない行為にも気持ちを伝えることを忘れないでいたいものです。

◆◇+.....+◇◆

#### ◆ お知らせ ◆

- ・熱中症予防のポスターとパンフレットを当連絡事務所で作成しました。  
必要な方は、当連絡事務所へ連絡ください。

大分産業保健推進連絡事務所 熱中症パンフレット

[http://www.oita-sanpo.jp/New/info/pamphlet/necyu\\_24.pdf](http://www.oita-sanpo.jp/New/info/pamphlet/necyu_24.pdf)

関連ホームページ

厚生労働省 熱中症を防ぐために

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r9852000002btf0.html>

総務省消防庁 熱中症情報

[http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/fieldList9\\_2.html](http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/fieldList9_2.html)

環境所熱中症予防情報サイト

<http://goldenpure.web.fc2.com/category5/>

#### ・引っ越します

大分産業保健推進連絡事務所は、第百・みらい信金ビル7階から6階に移転します。

- 6月18日(月)から6階にて業務開始予定です。  
(電話・FAXなどは変更ありません)

●移転作業：6月16日(土)～17日(日)

移転作業中は、一時的に電話・FAXなどがつながりにくい可能性があります。

急ぎのご連絡・お問合せは ⇒ 推進員 大平利彦(090-1082-3355)



◆ 研修・セミナーのご案内(6月・7月)

◆ 日時・会場は変更する場合がございます。変更はホームページに掲載いたしますので、ご確認下さい。



■産業医研修

★第5回「職場巡視における簡易測定器を用いて行うチェックポイントについて」

日時:6月6日(水)18:30～20:30

講師:田吹 光司郎(大分労働衛生管理センター環境測定部 部長)

会場:佐伯市医師会

単位:専門2

★第6回「糖尿病医療のリスクマネジメントー産業医のかかわりへの期待ー」

日時:6月21日(木)18:30～20:30

講師:伊東 康子(古国府クリニック 副院長)

会場:アイネス 2階 大会議室

単位:専門2

★第7回「ストレスと病気」

日時:7月4日(水)18:30～20:30

講師:寺尾 岳(大分大学医学部精神神経医学講座 教授)

会場:アイネス 2階 大会議室

単位:専門2

★第8回「個人情報保護法と健康情報」

日時:7月12日(木)18:30～20:30

講師:油布 文枝(新日本製鐵(株)大分製鐵所 産業医)

会場:別府市医師会

単位:専門2

★第9回「自殺予防と事後対策」

日時:7月26日(木)18:30～20:30

講師:影山 隆之(大分県立看護科学大学専門看護学講座 精神看護学 教授)

会場:アイネス 2階 大会議室

単位:専門2

産業医研修のページ

<http://www.oita-sanpo.jp/New/study/doctor.pdf>





カウンセリング研修のページ

<http://www.oita-sanpo.jp/New/study/cau.pdf>



■自殺予防研修(全3回シリーズ)

★第1回「シリーズ1 自殺発生の危機への対応の実際(理論)」 日時:6月19日(火)18:30~20:30

講師:渡嘉敷 新典(シニア産業カウンセラー)

会場:アイネス 2階 大会議室

★第2回「シリーズ2 自殺に「気づく」ための話しの聴き方(全員体験学習)」

日時:6月26日(火)18:30~20:30

講師:渡嘉敷 新典(シニア産業カウンセラー)

会場:コンパルホール 305 会議室

★第3回「シリーズ3 自殺を考えている人の話しの聴き方とその後の対応(代表者体験学習)」

日時:7月3日(火)18:30~20:30

講師:渡嘉敷 新典(シニア産業カウンセラー)

会場:アイネス 2階 大会議室

自殺予防研修のページ

<http://www.oita-sanpo.jp/New/study/jisatsu.pdf>

受講お申し込みはこちらのページから

<http://www.oita-sanpo.jp/New/study/index.html>



※メールアドレスの変更、配信停止、ご意見・ご感想は、[info@oita-sanpo.jp](mailto:info@oita-sanpo.jp)までお願い致します。

皆様のご意見をお待ち致しております。

今月も最後までお読みいただきまして、ありがとうございました。



独立行政法人 労働者健康福祉機構

大分産業保健推進連絡事務所

〒870-0046

大分市荷揚町3番1号 第百・みらい信金ビル7階

TEL:097-573-8070 FAX:097-573-8074

<http://www.oita-sanpo.jp/> / E-mail: [info@oita-sanpo.jp](mailto:info@oita-sanpo.jp)

